

高等学校 2年 保健 学習指導案
「正しい性情報の入手方法について考える」

高等学校第2学年 保健 学習指導案

日 時：平成23年 月 日（ ）

場 所：県立熊本商業高等学校 2年教室

指導者：教諭 濱本昌宏

1 単元名

「性意識と性行動の選択」

使用教材【大修館書店「現代保健体育改訂版」】

2 単元について

(1) 単元のねらい

思春期は、性機能の発達と共に性意識も高まる時期である。性に関する意識が高まるこの時期に、雑誌やインターネットで情報を入手する生徒も少なくない。しかし、情報化社会に氾濫する性に関する情報の中には誤った性情報も多く含まれており、危険な性行為をあおる情報も多い。

今回の学習では、性意識に関する男女の特性と、性情報が性行動の選択に及ぼす影響について理解させたい。

(2) 系統について

生徒たちは、2年生の1学期に科目「情報処理」単元「モラルとセキュリティ」で情報モラルに関する内容を学習している。また、1年生の2学期には、特別活動（LHR）でフィルタリングの必要性についても学んでいる。

(3) 生徒の実態について（在籍42名）

本年度4月の調査によると、携帯電話の所持率は100%、フィルタリングの設定率は59.7%であった。全体的に男女間の仲は良く、休み時間や放課後に異性と過ごす生徒も数人いる。

(4) 指導にあたって

ア 性意識の男女差については、異性への関心と性的欲求の強さを参考に男女の特性を述べ、男女差に関する誤解による問題やそれを防止するための留意点を具体的にあげることができるようにしたい。

イ 性に関する情報の影響では、高校生の主たる情報の特徴を挙げ、それらが性行動に与える影響について例を挙げて説明することができるようにしたい。特に雑誌やネットによる情報だけでは危険が多く、必ず、学校の先生に相談したり、産婦人科に通院したりするなどして、的確なアドバイスを得ることが重要であることをしっかり理解させたい。

ウ 思春期の子ども達に関心が高く、信じてしまいそうな性に関する質問項目を挙げる。ネット上に流出している性情報は、誤った情報が多いことを理解させるための資料として、【大人になっていく思春期の性の悩みQ&A・北村邦夫著・健学社出版】を使用する。

(5) 情報モラル教育の視点から

ア 本時は、「情報モラル指導モデルカリキュラム」分類3「安全への知恵」e4-5「情報を正しく安全に活用するための知識や技能を身に付ける」との関連を重視して展開する。

イ 情報の真偽を見極めるメディアリテラシーの必要性について再認識する機会とする。

(6) 人権教育の視点から

ア 男女共同参画社会を目指した異性に対する思いやりの心を育てる。

イ 互いに意見を尊重し合い、積極的に意見が発表できる雰囲気づくりに努める。

(7) 指導計画 (計10時間)

大単元	小単元	単元の目標	時
生涯を通じる健康	1. 思春期と健康	・思春期の特徴について健康面を中心に理解する。	1
	2. 性意識と性行動の選択	・性意識に関する男女の特性、性情報が性行動の選択に及ぼす影響とその対処法について理解する。	2 (本時)
	3. 結婚生活と健康	・健康な結婚の条件と結婚生活における男女の役割について理解する。	3
	4. 妊娠・出産と健康	・受精・妊娠・出産の一連の過程を学習し、胎児や母親の心身の健康問題、予防や健康のための支援について理解する。	4
	5. 家族計画と人工妊娠中絶	・家族計画 (妊娠のコントロール) の意義や方法について理解する。	5
	6. 加齢と健康	・加齢に伴う心身の健康を自分のこととしてイメージしながら理解する。	6
	7. 高齢者のための社会的とりくみ	・高齢者の心身の健康を支援するための社会的対策について理解する。	7
	8. 保健制度と保健サービスの活用	・さまざまな保健制度のしくみを理解し、それらを自分にかかわる問題として意識付ける。	8
	9. 医療制度と医療費	・医療費の実態と医療制度のしくみを理解する。	9
	10. 医療機関と医療サービスの活用	・医療機関にはさまざまな役割があり、それらが有機的に関連していることを理解する。	10

3 本時の学習（2／7時間）

(1) 目標

- ・性意識に関する男女の特性、性情報が性行動の選択に及ぼす影響とその対処法を理解する。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 発問○ 指示・	生徒の反応	指導上の留意点と評価	備考
導入	5分	<p><u>1. はじめに</u></p> <p>○「男女差」と聞いて、どのような差を思い浮かべるだろうか。</p> <p>・教科書 P64 の図 1 と図 2 見て男女の性意識の違いについて考えてみよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体つきなど見た目の差を上げる生徒が多い。 ・男女差には、体つきなどの見た目の差だけではなく、性に対する意識や考え方にも差があることに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書とノートは閉じた状態で考えさせる。 ・数名の生徒に発表させた意見を板書する。 ・性に対する意識や考え方は、男女によって大きな差があることを理解させる。 	ワークシート 教科書
展開	35分	<p><u>2. 性意識の男女差と性的欲求</u></p> <p>○セクシュアルハラスメントと思われるような行為にはどのようなものがあるか考えてみよう。</p> <p>・異性と良好な関係を築くために必要なことをまとめてみよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・答えがスムーズに出てこない生徒がいる。 ・セクハラとなる行為となる事例の多さに驚く。 ・異性と良好な関係を築くためには、「異性の心と体を理解すること」「異性を尊重する態度を身に付ける」ことが大切であることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉によるものと行動によるものに分けて考えさせる。 ・数名の生徒に発表させる。 ・教科書 P64L14～19 をワークシートに書きさせる。 	ワークシート 教科書
		<p><u>3. 性に関する情報と性行動</u></p> <p>学習課題：性情報の入手方法について考えてみよう。</p> <p>・あなたの性への理解度をテストで確認してみたいと思います。</p> <p>・教科書 P65 図 3 にある具体的な情報の入手方法をあなたは信じますか、信じませんか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正解が全て×であることに驚き、意外と性に関する知識が無知であることに気付く。 ・信用が高い入手方法と低い入手方法の違いを客観的に考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲と相談せずに解答させる。 ・各々で考えさせた後に 6～7 人の班を作る。 ・各班の意見をまとめさせ、班毎に発表させる。 	性に関するクイズ20項目 教科書 ワークシート

		<ul style="list-style-type: none"> 信頼できる性情報とはどのようなものか考えてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 明確な答えが出ない生徒が多い。 性情報は雑誌やネット上の情報だけではなく、学校や病院での確かなアドバイスを受けることが大切であることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの集計結果を元に考えさせる。 数名の生徒に発表させる。 誤った性情報に惑わされないことを強調する。 	教科書
			評価：正しい性情報の入手方法について理解できた。		
終末	10分	<p><u>4. まとめ</u></p> <p>○「みんなはもう経験しているから」などのように、周囲の情報に影響されて性行動に走ることにについて、あなたはどうか考えますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習を振り返り、様々な性情報に左右されることなく、自分の考えを持った性行動を記述する生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 数名の生徒に発表させ良い意見を賞賛する。 教科書 P65 図4を示して、様々な性情報に左右されることなく、自分の考えをもって、意志決定・行動選択していくことが大切であることを最後にまとめる。 	ワークシート 教科書